

コラム 西洋古代史の泉

飯田克己ドイツ地形図コレクション

南 川 高 志

京都大学の私の研究室に、250枚ものドイツの地図がある。ドイツの州立測量部が発行した2万5千分の1の地図だが、それらのほとんどは、ローマ帝国境界の防壁の遺跡に関係する場所の地形図である。ローマ人は、現在のドイツの西部と南部に確保した帝国領を外部からの攻撃から守るため、550キロに及ぶ防壁を築いた。今日「リメス」の名で知られるこの防壁は、ライン川の中流、現在のコブレンツの北西、ラインプロール付近に始まって、タウヌス山地に沿って東に向かい、フランクフルト・アム・マインの北方、リヒ付近で南に方向を変え、シュトゥットガルト東方のロルヒ付近に到達、そこからさらに東に向かい、レーゲンスブルク南西のアイニングでドナウ川に接続した。防壁上には数多くの要塞や見張り塔が設けられていたが、今日、ドイツ各地で、こうした要塞や見張り塔の遺跡が見学できるように整備されたり復元されたりしている。私の部屋にあるその地図は、この防衛線上の要塞などの遺跡に関わるものである。

私は2005年、この地図コレクションの寄贈を受けた。寄贈してくださったのは、NTTの副社長を務められた飯田克己さんという方である。現ドイツ地域のローマ時代の様子や近現代ドイツの古代ローマ解釈を調べていた私は、東京大学名誉教授で近代ドイツ史が御専門の坂井榮八郎先生のお仕事から多くを学ばせていただいたが、その坂井先生が間に立ってくださって、先生の高等学校の先輩である飯田さんの地図コレクションの寄贈を受けたのであった。飯田さんからは、地図以外に、ドイツ、スイス、オーストリア、そしてイギリスに残るローマ遺跡のガイドブックや参考図書などもいただいた。飯田さん御自身が作られた、模造紙に書かれたリメス遺跡の配置図も添えられていた。

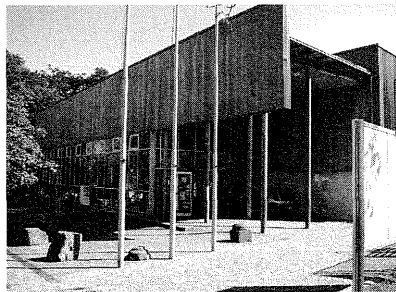
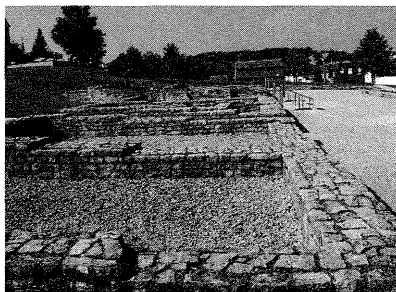
私の礼状に始まって、飯田さんと数度手紙のやりとりをしたが、飯田さんは御祖母の兄上が戦前の京都帝国大学の総長であったので、自分のコレクションが京都大学に引き取られることになったのも何かの御縁でしょうと書いておられた。地図には、例えばローマの要塞（ザールブルク）が復元されているフランクフルト・アム・マイン近郊のバート・ホンブルクのように、大事なところを赤鉛筆で印を付けているものもある。御自身、いくども現地を歩いて観察されたい。シュトゥットガルトから西へ鉄道で50分ほどのローマ遺跡のある町アーレンについて、その資料を送ってくださった際のお手紙に、「Aalenは文字通り『うなぎ』町で、広場の泉に『うなぎ』の彫り物がありました」と書いておられた。坂井先

生のお話では、飯田さんは高校時代に図書館でリメスの要塞の一つ、ザールブルクの写真を見、また教えを受けた増井経夫氏（のち、金沢大学教授となられた東洋史学者）からモムゼンの話を聞いて興味を持ち、以後関心を抱き続けて、書物や地図を集められたとのことである。ぜひ、御本人にお目にかかって直接お話を伺いたいと思っていたが、たいへん残念なことに、飯田さんは本年9月16日、77歳で逝去された。

飯田さんは、1929年のお生まれで、東京大学法学部を卒業後、電電公社からNTTへと変化を遂げた日本最大の通信会社で活躍され、副社長兼関西総支社長まで務められた。このようなビジネスの第一線で活躍された方が、西洋の古い時代についての若い頃からの関心を持ち続け、また実際に現地を訪ねて細かな観察をしてこられたことには驚嘆するばかりである。その通信文やコレクションからは、単なる趣味を越えた、過去に対する新鮮で謙虚なまなざしを感じる。わが国の経済界の有力な方が数多く飯田さんのように歴史に対する関心とまなざしを持ってくださるならば、わが国の西洋史研究の活動は、もっと理解と広がりとを得られるのではないかとつい思ってしまう。

私自身は、ローマに起源を持つドイツやスイスの都市を訪れ、博物館などを見てきたが、要塞の遺跡などについては、ザールブルクやアーレン、ウィンドニッサ（ヴィンディシュ）など、ごくわずかししか訪れていない。機会を見て、飯田さんにいただいた地図を拝見しつつ、それらの要塞の遺跡を訪ね、ローマ軍の実態を調査すると同時に、遺跡を管理し再現を試みているドイツの人々の活動についても観察したいと願っている。

飯田さんの御冥福をお祈りするとともに、お世話をくださった坂井榮八郎先生に改めて御礼申し上げる次第である。



（写真）アーレンの遺跡と博物館（南川高志撮影）

バーデン＝ヴュルテンベルク州アーレンに遺跡として残るローマ軍の要塞は、アルプス以北の騎兵隊要塞としては最大のもので、約6ヘクタールの広さがあった。Ala II Flavia miliariaの兵士約1000名が160～260年頃に駐屯した。現在、遺跡に隣接するLimesmuseum Aalenに、ディプロマなど貴重な出土物が展示されている。